

6/24 (金)

参加無料

省エネとPPAによるコスト削減セミナー

～水産加工業・食品加工業・宿泊業など、連続運転する冷凍設備や空調設備を持つことで、ベースロードとなる消費電力が全体的に「高め」の事業者の皆様に向けた内容となっています～

この度、東北経済産業局資源エネルギー環境部では、水産加工業・食品加工業・宿泊業など、連続運転する冷凍設備や空調設備を持つことで、**デマンド電力が平均的に高い水準で推移する（ベースロードとなっている消費電力が高めの）**事業者に向け、コスト削減を達成する省エネ活動事例や昨今注目されているベースロード内PPA事業の事例について、専門家から解説いただくとともに、簡単なパネルディスカッションなどを実施します。

参加方法については、コロナ禍を鑑み、「**オンライン視聴**」とさせていただきます。こぞって御参加いただければ幸いです。

日時

令和4年6月24日(金) 10:30～12:00

対象

水産加工業・食品業などで『冷凍設備』、宿泊業などで『空調』などを保有され、**ベースロードとなっている消費電力が「高め」の事業者の方**

参加登録先

参加を御希望の方は下記のWEBフォームまたはQRコードより申込みください
後日、**Microsoft Teams** のアドレス（ロビーのURL）をご登録いただきましたメールアドレスにお送り致します。

登録締切り
6月23日まで

申込締切は
2022年6月23日(木曜日)17時00分です
WEB申込フォーム [\(外部サイトへ\)](#) [外部リンク](#)



当日の発表内容

- | | | |
|-------------|----------|---|
| 10:30～ | 開催挨拶 | 東北経済産業局資源エネルギー環境部長 杉山佳弘 |
| 10:35～10:50 | | 東北経済産業局資源エネルギー環境課 井元尚充
「経営改善・コスト削減に向けた省エネ・PPAについて」 |
| 10:50～11:10 | 講師1 | イートス株式会社 増子 浩基 氏
「水産加工業などの冷凍設備における実施例の紹介」 |
| 11:10～11:30 | 講師2 | 東北電力株式会社 竹内 進 氏
「PPA事業とは？実施例の紹介」 |
| 11:30～12:00 | ディスカッション | 講師に対する質問や講師との意見交換 |

■今回セミナーの講師の紹介

イトス株式会社
代表取締役社長 増子 浩基



冷凍施設向けの事業としては、例えば、岩手県・田老町漁業協同組合 食品加工工場（岩手県田老産湯通し塩蔵わかめなど）に対し、冷凍倉庫（-28℃）・冷蔵庫（-11℃）へ節電および稼働状況の可視化を目的に導入、平均制御率20%、節電効果は導入前の投資回収シミュレーションどおりとなり良好な成果を得るなど、実績多数。

今回は、こうした取り組みの紹介や検討実施に向けた「取っ掛かり」についてご紹介。

東北電力株式会社
法人営業部 ソリューショングループ
チームマネージャー 竹内 進



- 1998年4月 東北電力入社し、電力システム部門にて変電所・水力発電所の建設・保守・運營業務に従事
- 2003年8月～2014年6月 新規事業開発、関係会社管理・支援業務に従事
- 2011年7月～2014年6月 東北経済連合会に出向し、震災復興支援、中小企業支援業務に従事
- 2014年7月～2020年9月 エネルギー・ガス事業企画開発・營業業務に従事
- 2020年10月～現在 法人営業部門にて再エネ等のソリューションサービス開発・營業業務に従事

■今回セミナーのテーマ、今後の省エネ＋再エネ事業のイメージ

①ベースロードとなっている消費電力（負荷）への省エネ実施。

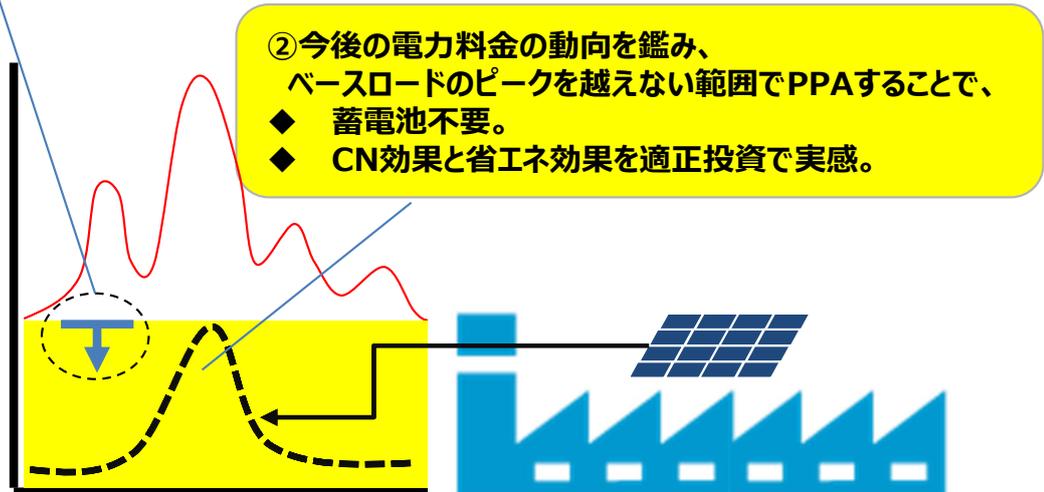
- ◆ 省エネ効果が高い。
- ◆ 最大電力の低減にも繋がる。

■稼働率が脈動する機器

ex 生産ライン

■ベースロード

ex 吸収冷凍機等

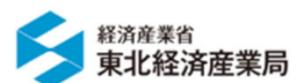


②今後の電力料金の動向を鑑み、ベースロードのピークを越えない範囲でPPAすることで、

- ◆ 蓄電池不要。
- ◆ CN効果と省エネ効果を適正投資で実感。

- ①ベースロードの低減（電気使用量低減）のための機器制御の管理等の省エネ指導も併せて実施。
- ②下げたベースロードを前提としたPPAの提案を実施。

【問合せ先】 経済産業省 東北経済産業局 資源エネルギー環境課
カーボンニュートラルPT TEL：022-221-4927
〒980-8403仙台市青葉区本町3-3-1



「共感」・「協奏」・「変革」

ともにつくる東北。